

2020 年度第 6 回役員会議事要旨

日 時 2020 年 5 月 12 日（火）16：30～18：15

場 所 Web 会議（Zoom による）

出席者 田中雄二郎学長、
渡邊守理事、若林則幸理事、大川淳理事、木村彰方理事、高田正雄理事、
鐘江康一郎理事

陪席者 今村聡子事務局長、大崎猛監事、内田信一医学部附属病院長、大友康裕教授、
小池竜司教授、武内寛明講師、若林健二講師、永田総務部長、白谷戦略企画課長、
高橋総務秘書課長

○ 確認事項

1 2020 年度第 5 回役員会議事要旨について（案）

2020 年度第 5 回役員会議事要旨（案）について確認を行い、原案どおり承認された。

○ 審議事項

1 COVID-19 への対応について（案）

内田医学部附属病院長から、資料 2 に基づき、両附属病院の COVID-19 対応について説明があった。また、大川理事から、資料に 2 に基づき 2020 年度の両附属病院の収支見通しについて説明があった。

続いて、田中学長から、資料 3-1 に基づき、都内の COVID-19 感染者数の推移について、資料 3-2 に基づき、韓国及び台湾の COVID-19 感染者数の推移について説明があった。

続いて、内田医学部附属病院長から、資料 4 に基づき、本学の COVID-19 遺伝子検査体制について説明があった。

続いて、若林講師から、資料 5 に基づき、5 月 12 日までの診療体制および今後の病棟計画（案）について説明があった。

これを受けて、田中学長から、COVID-19 感染者数が減少している状況を踏まえて、COVID-19 対応のステップダウンと、通常診療の復旧について検討する必要がある旨の発言があり、種々意見交換を行った結果、社会への貢献を考慮して通常診療を復旧させるために、病棟の移行については資料 5 の Scenario3・Level2 を基軸とし、病棟計画の variation については高田理事提案の(2)を基軸に看護部の意見も踏まえつつ、どのようにステップダウンをしていくかを含めた（案）を若林講師が作成することとし、次回の役員会で審議することとした。

続いて、資料 6 について、学長から、教育については若林理事に、研究については木村理事に、教職員の勤務体制については今村局長に確認を行った。

○ その他

1 次回の役員会について

田中学長から、次回の役員会（2020年5月19日17時00分開催予定）は、以下の内容について審議する旨の発言があった。

（1）今後の体制について（病棟計画・教育・研究）

（2）ポストコロナについて

また、田中学長から、（1）の病棟計画については、若林講師、（1）の教育については若林理事、（1）の研究については、木村理事、（2）については、渡邊理事に、それぞれ対応いただきたい旨の発言があった。

以上